

二二六五番

朝霞あさがすみ 鹿火屋かひやが下したに 鳴なくかはづ 声こゑだに聞きか
ば 我あれこ恋ひめやも

二二六六番

出いでて去いなば 天あまと飛かぶ雁かりの 泣なきぬべみ
今日けふ今日けふと言いふに 年としそ経へにける

二二六七番

さ雄鹿をしかの 朝伏あさふす小野をのの 草若くさわかみ 隠かくらひかねて
人ひとに知しらゆな

二二六八番

さ雄鹿をしかの 小野をのの草伏くさふし いちしろく 我わが問とは
なくに 人ひとに知しれらく